

施設関係者評価実施報告書

令和7年 3月 31日

報告者氏名

田村 淳美



①全体評価

保育参観日を開催したり、SDGsの取り組みも園児が学び共に発表する場になり、新しい事に積極的に取り組む姿勢が良かった。

②学校評価の個別評価

教育課程・指導

教育課程・全体的な計画に基づいた各指導計画の下、個々の発達に即した指導がされている。

保健管理

感染症等の情報提供や年二回の健康診断結果を保護者に伝える。
感染症は消毒・手洗いの徹底により園内での拡大を防ぐことが出来た。
以上児の尿検査の実施。

安全管理

毎月の避難訓練において、園児・職員共に防災意識を高める指導が行われている。
事故防止委員会を設置し、会議等を行い職員間で情報を共有している。

組織運営

職員のバランスを配慮して計画を立てており、得意な所を活かせるようにしている。

研修(資質向上の取組)

園内外の研修に参加し、一人一人の職員がスキルアップ出来るよう研修がなされている。

教育目標・学校評価

チェックリストによる総合的な自己評価とクラス毎の教育・保育の評価が正しくなされている。

情報提供

玄関での掲示板やお便り帳・お手紙やメール、おもいやりノート・スライドを使った
ドキュメンテーションやお誕生会のYouTube生配信を行っている。

子育て支援

送迎時の情報交換やお便り帳の活用。必要に応じて個人面談等行われている。

預かり保育

延長保育や一時預かりなど保育時間外の体制も整備されている。

教育環境整備

園内全体の安全に遊べる空間の確保と、教育・保育に即した環境の見直しを図られている。

③その他必要な評価

食育活動

食育活動として年長児はおやつクッキングを楽しむことが出来た。

④課題と検討

安全・安心の保育を実施することを基本とし、子ども達の成長を促す色々な活動に取り組む。
何事も積み重ねであることを全職員が理解し、日々の保育に努める。